

「うれしい」をつくり出す

校長 石田 雄介

令和5年となり、1か月が過ぎました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

現在学校では欠席者も少なく、南っ子たちは元気に学校生活を送っています。新年を迎えた新鮮な気持ちを保って、今の学年の学習の仕上げや進級・進学に向けた準備を進めていくよう願っています。「うさぎ」のようにしっかりと耳を立てて必要な情報をつかみ、力強い足で定めた目標に向けて何度も跳ねる毎日を子どもたちとつくってまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、新年を迎えた子どもたちに、私は次のように話しました。

(前略)

今年は何年ですか？ そう、「うさぎ年」、「卯年」ですね。

新年の合言葉は、卯年の「う」からもらおうと思います。

何だと思いますか？ …新年の合言葉は、「うれしい」です。

今日から始まる毎日を、「うれしい」をつくり出す3か月にしましょう。

- ・勉強や学習が分かって、うれしい、
- ・友達と仲良くできて、うれしい、
- ・新しい運動や技ができて、うれしい、
- ・心が通い合って、うれしい。

「うれしい」は多い方がいいですね。

でも、うれしいはただ待っていても あまりやって来ません。

どんどん自分から進んでチャレンジすることで、つくり出していきましょう。

そして、

春には自信を持って上の学年に進級・進学できる、

「うれしい日」を迎えられるように、

この3か月間を大切に過ごしていきましょう。

「うれしい」をつくり出す皆さんのチャレンジに、大きく期待しています。

新年の初登校日、冷えた体育館に口を閉じて整然と並び、私の話を反応しながら聞いてくれた姿から、子どもたちの「新鮮な気持ちとやる気」を感じることができました。冬休み中に、ご家庭で楽しく過ごせたことが伺える、充電完了できた子どもたちの笑顔を見て嬉しく思いました。

新年のめあてを決め、達成に向けて励んでいる子どもたちを、今年も全職員で励まし、一人一人支援・指導して参ります。今年度の締めくくり、学年の仕上げがしっかりできますよう、ご家庭でも「がんばっているね！」のお声かけをお願いいたします。